

## 1回 学校評議員会、学校関係者評価委員会でいただいたご意見

- ・授業参観がすばらしかった。良い学校に入れてもらえてよかった。
- ・運動会では、全学年の児童が 11 種目のプログラム中、10 種目に参加した。積極的に一生懸命参加していた。  
すばらしい運動会だった。
- ・集中力を欠いている子は一人もいなかった。全員が主役だった。
- ・山北のサロンで踊りを見せてもらった。俳句作りをし、朗読も行った。1 時間 20 分ほどの時間だったが、よい時間を過ごせた。けん玉や、お手玉も楽しめた。山北の高齢者 8 人、子供たち 8 人、教職員 3 人が参加した。よい活動だった。
- ・何も言うことはない。朝の挨拶もよい。
- ・細やかに子供たちに関わってくれていることに感謝したい。笠野の森も活用されているようでよかった。
- ・働き方改革で、先生方の負担を軽減できればよい。資源回収や奉仕作業など PTA が協力するので、先生方は無理をしないでほしい。
- ・一人一人が仕事をしっかりとやり切っている。子供たちの返事も機械的でなくてよい。聞く力が学力につながっているように感じられる。
- ・体力づくりを習慣的に続けることは大切なこと。太鼓についても 3, 4 年に教えたことを 1, 2 年が見ている。見ることで、自然に覚えていく。笠野まつりから 20 年、小学校で教えるようになってから 10 年になるが、学校で教えると、全員に教えることができる。笠野の子全員が笠野のでんでこ太鼓を大切にしていけると喜んでいる。
- ・睡眠時間の確保とメディアとの付き合い方については、小学生は睡眠時間が 9 時間必要といわれるが…、家庭の問題であろう。
- ・習い事が夜 7 時から 9 時までである。宿題を終わらせてから行かせている。好きな習い事をさせるためには、ある程度時間の制約ができる。宿題を先にするサイクルができればそれほど不都合はない。
- ・ユーチューブ、ゲーム、ラインなどはどうか。笠野の子は健全なのか。
- ・ゲームのし過ぎについては、害について、専門家の話を聞いて、保護者も一緒になって考えていくしかない。
- ・子供自身が理解して、気づいて、やめるしかない。
- ・笠野の約束として、児童会で決めて守るようにすればよいのではないか。(子ども憲章のようなものを作ってはどうか。)